邪悪は掴んだその手を
絶対に離さない
堕落
破滅の誘惑

注意＊ 警告＊ 免責事項

本作品は性表現、薬物乱用や犯罪を
テーマに扱っているため…

◎創作物と現実の区別がつかない方
未成年の閲覧を禁止しております

◎本作品は演出上、犯罪行為や薬物の
使用を描いていますが…それらを
助長するものではありません

◎登場する舞台や固有名詞はすべて
創作であり…特定の個人・企業
団体等には一切関係ありません

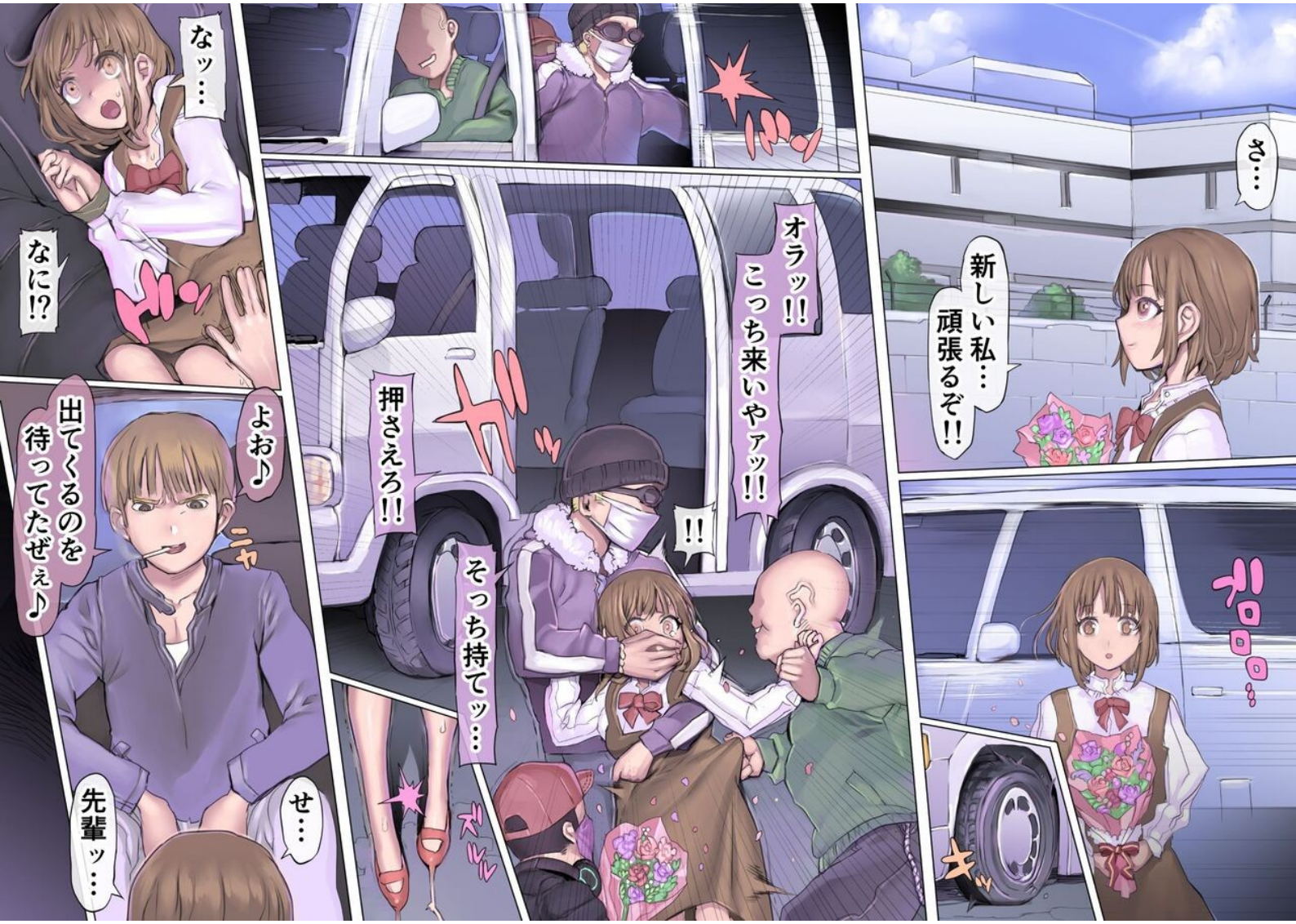
本作品はあくまで架空の物語・創作物であり
閲覧によってなんらかの不利益を被ったと
しても…当方は一切の責任を負いかねます

快楽の魔力から
逃げることはできない

快楽で変化した脳は
元に戻ることはない

なにより…
悪魔は一度掴んだ手を
絶対に離さない…

某神経精神
医療センター
退院
おめでとう
ございます
おめでとう
ございます
パチ
パチパチ
ありがとう
ございます…
元・薬物乱用者　みお
皆様のおかげで
なんとか
立ち直れました
これからは…
薬なんかに手を
出さず…
しあわせになります
いや…
あの酷い状態から
立ち直れたのは
キミ自身のちからだ!!
今の君なら大丈夫…!!
はい…先生…
私ッ…負けません!!


さ…
新しい私…
頑張るぞ!!
ガラ…
オラッ!!
こっち来いやァッ!!
!!
押さえろ!!
そっち持てッ…
ズルル
なッ…
なに!?
ドン
よお♪
ニヤ
出てくるのを待ってたぜぇ♪
せ…
先輩ッ…

ほッ おッ んおォッ!!
パン パン パン パン
お♪ おッ♪
お
お
ふぅ〜ッ!! ぶぅ〜ッ!!
お
まったく… やっと退院かよ 待たせやがって
ひさびさだから
『効く』だろぉ♪
おッ お
どくっ
どくっ♥
ははは コイツイク時の 痙攣
ビクッ
ビクッ
うぁ
あ
ビクッ
いつもマジ ウケるわ
おほー すげー顔笑
ちゃんと大好きな お薬とチ〇ポ 思い出したか?

よ〜しオラ『追い打ち』してやんよ♪
飛ぶゾぉ♪
ほ〜ら♪ めぐるぞォ〜♪ くるぞぉ♪
オラ…吸えよ
脳みそイカせてやる♪
ダ…
も…ダメぇ〜…
う
あ…
お!!
ぶっ
ぶぼっ

あーあ笑
せっかく薬抜きして
真人間になろうと
したのになぁ笑

バカなヤツだぜ
ちゃ〜んとマ〇コに
思い出させてやるよ

おめーが
大好きなのは
シャ〇クズ
セックスだって…

なッ!!

医者に言われて

間違えてんじゃ
ね〜ぞッ…!!
クズマ〇コッ!!

オラッ!!

オラッ…
オラ!!
クズマ〇コ!!

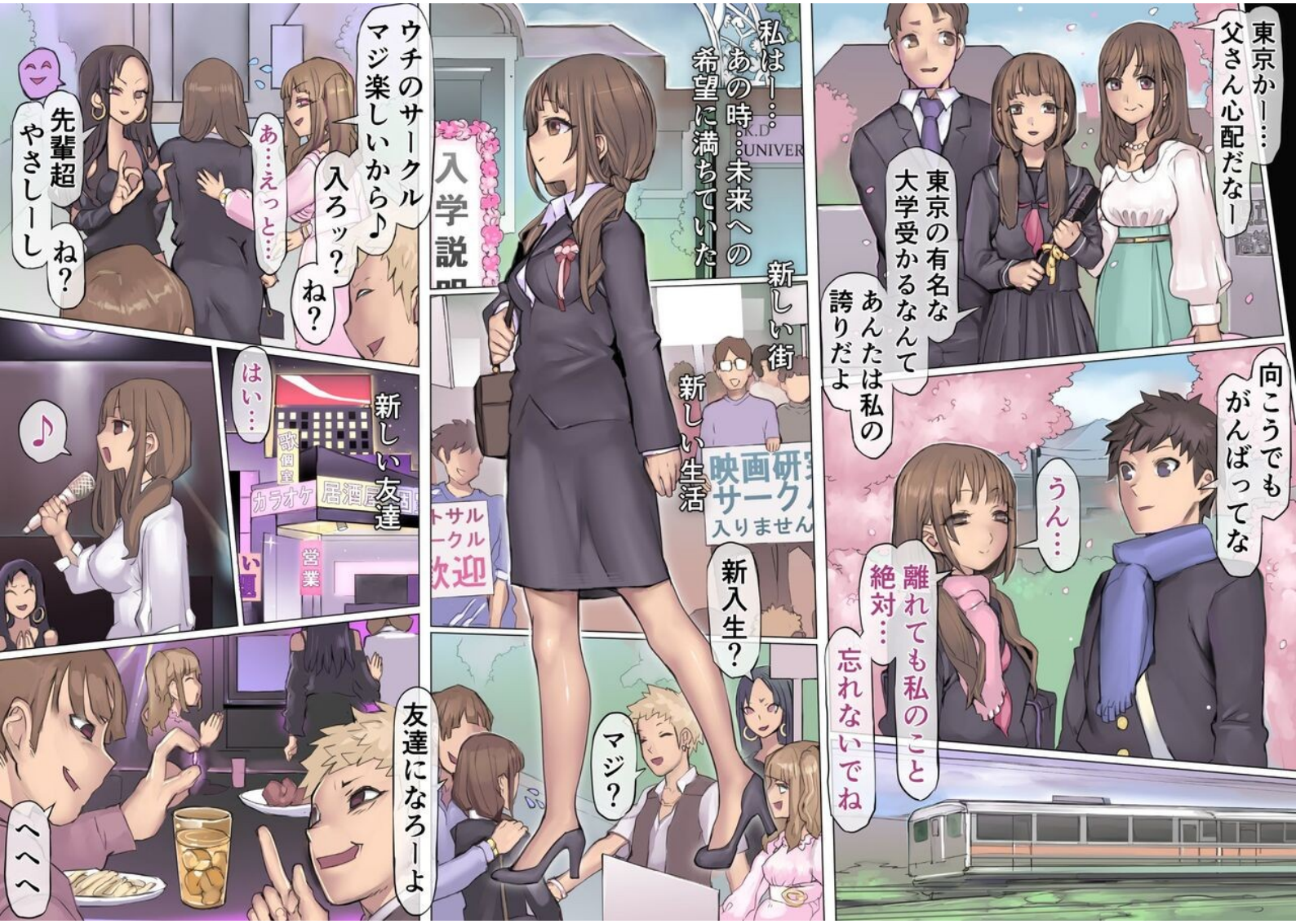
オメーはコイツが
なきゃダメッ…!!

気持ちいい
シャ〇で
神経トガッてん
だろッ

一生シャ〇クズだ!!

お前こうやってッ…
フェラで脳突くの
好きだったろッ精子で
脳みそ弾ける感覚が
おッ
射精すんぞッ集中しろッ
おッ
オラッ…
お
お!!
お!!
どうだぁ思い出すだろぉ?
あー
そうだ…偉いぞ笑
ンッ
毎日シャ〇キメてハメまくってたの♥
『射精したら金玉吸う』『優等生』だぜ笑
ちゃんと覚えてたな
お前はやっぱ

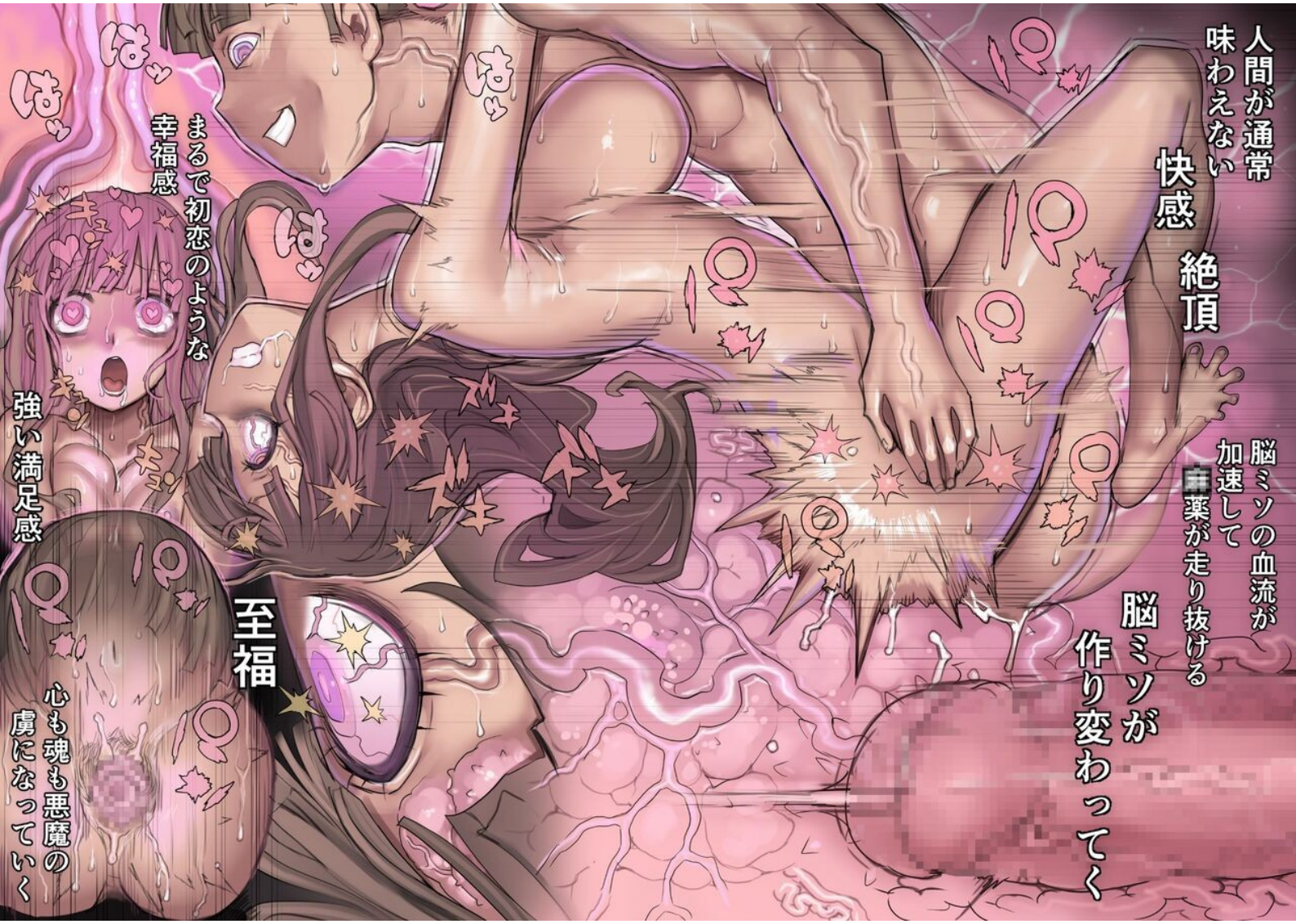
ゆう…とう…せい…
昔…そんな風に…
優等生…か…
呼ばれてた…なぁ
おと…さん…
お…母…さん
コウ…くん
私…
なんで…こう…
なっちゃっ…た…ンだろ…
すべては…
あの時からはじまった
大学進学のために
東京へと出た時から…

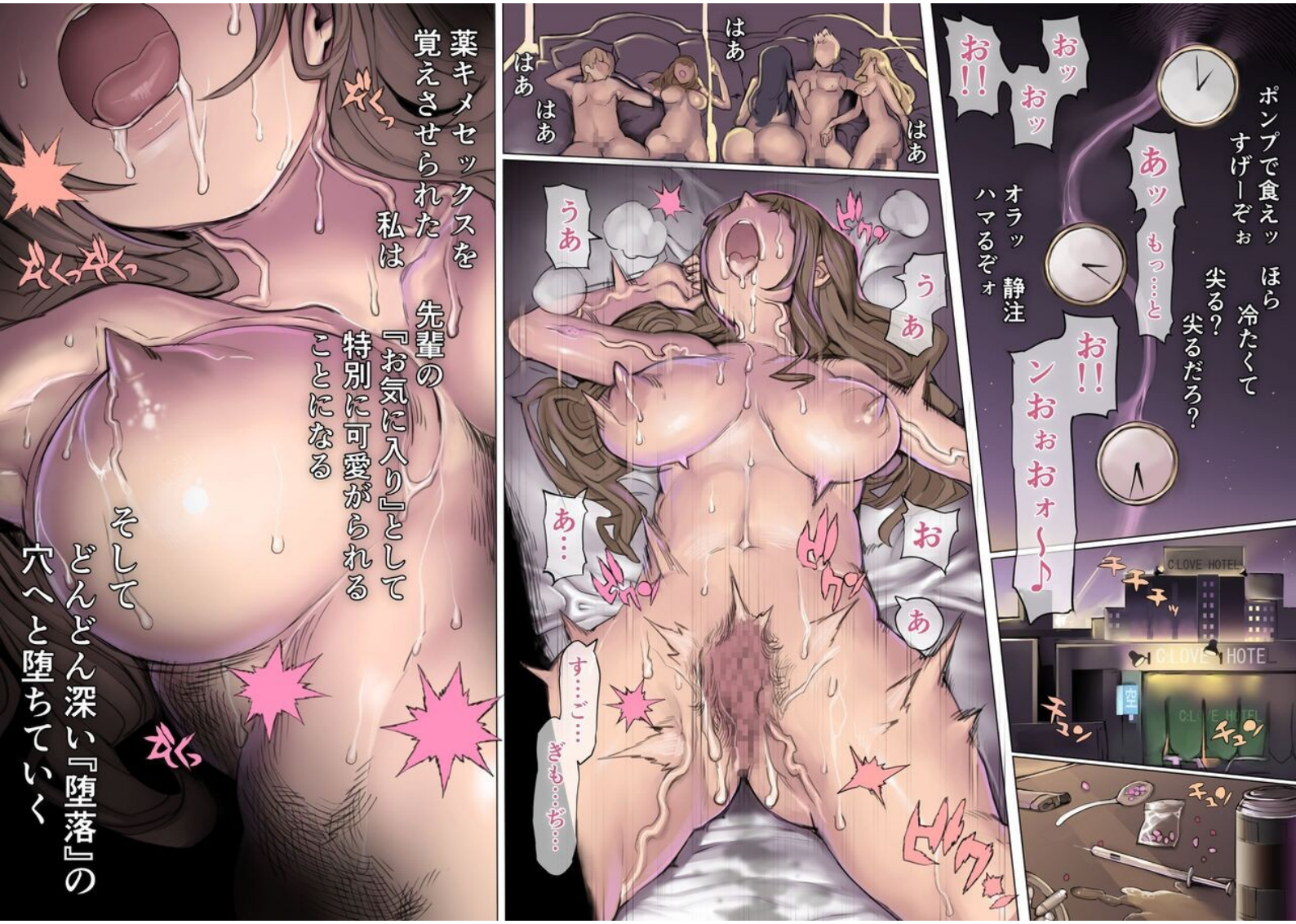

東京かー…父さん心配だなー
東京の有名な大学受かるなんてあんたは私の誇りだよ
向こうでもがんばってな
うん…
離れても私のこと絶対…忘れないでね
私はー…あの時…未来への希望に満ちていた
新しい街
新しい生活
入学説
映画研究サークル
入りません
新入生？
マジ？
ウチのサークルマジ楽しいから♪
入ろッ？ね？
あ…えっと…
先輩超やさしーし
ね？
新しい友達
はい…
カラオケ
居酒屋
営業
♪
友達になろーよ
へへへ

歌うまいね～♪
カラン
はい♥
あ
カクテルきたよ～♪
あ
ありがとうございます
コクン
はい
お薬成功～♪
コクン
コクン
ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ
チョロー笑
コロ
コロ
う
あ…
はぁ
はぁ
おら脱がせ
脱がせ笑
コイツ堕としたんだから
キッツい奴
ちょーだいよー
えーアタシが先ー笑
トサッ
はやくアレ出して♪
出して♪
待て待て笑
慌てんなって
ザサッ
お～♪
今回は特別に濃いヤツが手に入ってさ
コレ好きに使っていいぜ
ニヤニヤ
ヒラヒラ
ただし…
この女はオレ専用に仕込ませろよ
な？
ゴクリ
ゴクン
ゴクン

おぉおマジやべー
マジやべーぞ
ボッ
ボッ
処女じゃね？コイツ
おッ
ウッソまじで？笑
あッ
キメセクデビューおめー笑
超効くっしょ笑
処女でキメとか終わっちゃうねコイツ笑
ちゅ
ちゅ
いやぁぼっ
いやぁぼっ
パン
パン
パン
パン
おッ
おぞぞぞ
ピキィ
ピキィ
あ
私ッ…わた…し
どう…なって…の？
なに？
何？
ここどこ…？
気持ちイイッ！
気持ち良い
きもちいい
きもちい
はァァァ
きもちいい!!
パン
パン
ちゅ
あーガンギマリくるやべー

脳ミソが弾ける
ぷちぷち
ぷち
ぷち
火花
快感という
レベルじゃない
突かれる
閃光
音が消える
あ
あ
ただ耐える
凄まじい喜び
暴力的なほどの
幸福感
筋肉は隆起し
反り
鉄弓のように
固く引き締まる
肉のうねり
暗闇の中の天国
イク
お
あ
イク
お
ほ
呼
いく
イク
逝く
イク


人間が通常
味わえない
快感
絶頂
脳ミソの血流が
加速して
薬が走り抜ける
脳ミソが
作り変わってく
はッ
はッ
はッ
はッ
まるで初恋のような
幸福感
強い満足感
至福
心も魂も悪魔の
虜になっていく


ポンプで食えッ ほら
すげーぞぉ 冷たくて
尖る? 尖るだろ?
あッ もっ…と
オラッ 静注
ハマるぞォ
おッ おッ お!!
お!! ンおぉおォ~♪
C.LOVE HOTEL
空
チュン
はあ
はあ
はあ
はあ
うあ
うあ
お
あ
あ…
す…ご…
ぎも…ぢ…
薬キメセックスを
覚えさせられた
私は
先輩の
『お気に入り』として
特別に可愛がられる
ことになる
そして
どんどん深い『堕落』の
穴へと堕ちていく

先輩のマンション

私はたびたび

そこに呼び出されるようになった

おうみお

やれ

はい…

フー

今日も…よろしく…

…お願いします

先輩はひどい人だ

だけど…

Hがうまくて

何より…

私に(注射器)『ポンプ』をキメるのがすごくうまかった

チ〇ポ舐めて

私がマゾに入ると

目の前でゆっくり

砕いて…

入れて

水を吸う

振って時間をかけて

シャ〇の水溶液を完成させる

空気を抜いて

準備OK

ああ…

ヤバい♥

飢えた人間の前で美味しい料理を作るみたいに期待感でいっぱいにする

ほら…見ろできたぞ欲しいだろ？

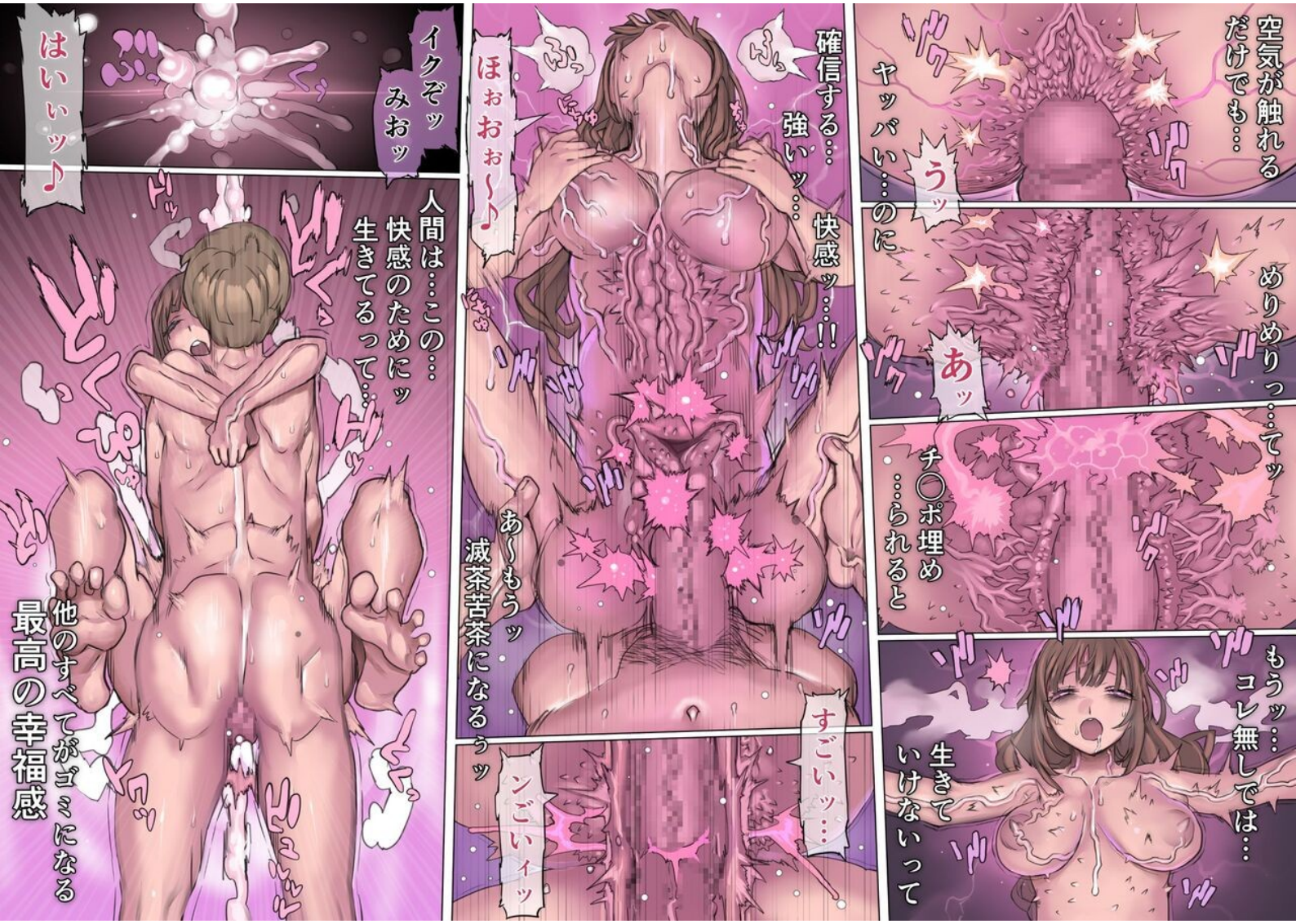
お前をまたシャ〇クズにするぞ♥

このくさい穴がまた気持ちよくなるぞー♥

すでに快感を思い出してよだれをたらすマ〇コを優しくなでる

ポンプを見せつけながら…
はあ
見ろ
私を誘う
はあ
一度この『味』を抗えないのに知ってたら
にゅる
あ
焦らして興奮でマ〇コを狂わせる
にゅる
あ
マ〇コ埋めて
〇チ〇ポ♥
せーし出して♥
私は自分でも信じられないような
にちゃ
にちゃ
にちゃ
にちゃ
卑猥な汚い言葉でねだる
自分の言葉で脳みそが充血する
もっと変態にして
せんぱいッ好きぃ♥
私が私でなくなっていく
よ〜し♥
はい♥
じゃいつものしろ
ひざまずき
先輩が『その気』になってくれるよう
先輩が入れたくなるまで
肛門に
金玉に
キスをする
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
キス♥
キス♥
キス

キスキス
足の指にもキス
せんぱぁい♥
せんぱいとマ〇コしたいよぉ♥
して♥してぇ♥
よ〜し来い
シャ〇を欲しがって
血管が浮く
ほ〜ら いくぞぉ♥
は〜い♥
きれ〜♥
ほッ ほッ
よし 飛べ♥
は〜い♥
あ 来る
くる 一気にくる
コレッ これぇッ
ピンピンに尖るぅ
鳥肌
失禁


空気が触れるだけでも…
ヤッバい…のに
うッ
めりめりっ…てッ
あッ
チ〇ポ埋め…られると
もうッ…コレ無しでは…
生きていけないって
確信する…強いッ…
快感ッ…!!
ふっ
ほぉおぉ〜♪
あ〜もうッ滅茶苦茶になるぅッ
すごいッ…
ンごいィッ
イクぞッみおッ
はいぃッ♪
人間は…この…快感のためにッ生きてるって…
他のすべてがゴミになる最高の幸福感

こうして…田舎から出てきたばかりのガリ勉女は

あぁあ…

また生…っ

ダメだよぉ～…

はっ♥

はっ♥

はっ♥

とろぉ

ぷぽ

ぷりゅ

うるせぇ生中好きだろが

どくっ

うん…

すきィ…♥

あぶぅ～うぅ♥

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ほっ♥

ほへぇ♥

どく、

どく、

先輩に何度も何度もシャ〇キメセックス教えこまれて

先輩専用のシャ〇ま〇こに変えられていく

そして！…

スッゲ濃いーの手に入ったぜぇ～

うそ…

マジやばい♥

ね

はやく帰って試そ？

えーオメーのマ〇コクセーからなー

いつも生中するからじゃーん笑

SLUTGIRL

みおの部屋
あ…♥
アン♥
パン
アン
おッ…♥
あん!!
うあーッ♥
あぁーッ♥
チッ…
またはじまった
※隣部屋
イラ
イラ
イラ
うるせー
ヤリマンがッ
クソがッ!!
うるせーぞ!!
ドン
おッ
おッ
あッ
あンッ♥
…オイ
コラッ!!
オラッ!!
アンッ!!
お!!
お
お!!
おおおォ〜♥
留年決定通知
学費滞納
退学通告

いつしか大学には行かなくなった

実家とも友達とも連絡していない

ゴミ溜めのように散らかった
部屋で
シャ〇セックスにふける日々
先輩が教えてくれ大人の世界

強い刺激
ヤバイ快感　幸福感

面倒で退屈な努力
役に立たない大学の授業を
覚えるより
他の人間が知らない世界を
知るほうが
何倍も有意義だった

どんどん堕ちていくことが
なぜか自分を高めているような
感覚になっていた

みおの母親に頼まれて

ぼくは東京へ向かった

フォォォォン

電話にも出ないし大学にも行ってないらしく

ぼくが様子を見て行くことになった

ここか…みおの住む街は…

幼馴染　コウ

元気にしてるかな

みお…

会うのは…

卒業式のあの日以来だ

ここか…

ピンポーン

みお!!

ハーイ♪

ガチャ

え…?

うそ…

どうして…?

会いに来たよ

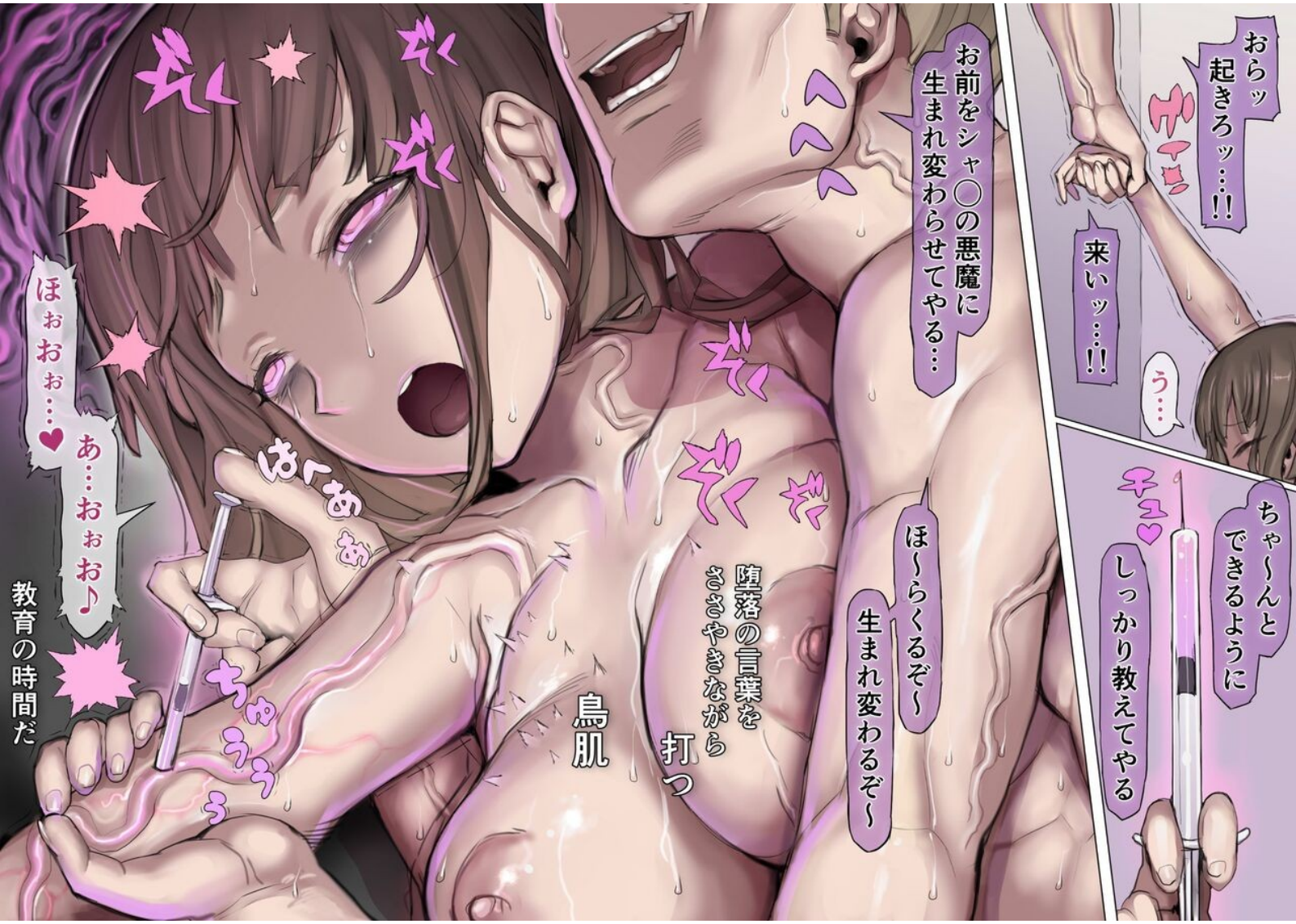
…帰ってッ!!

バン
え？
？
？
はあ
どうして
はあ
はあ
彼が？
はあ
はあ
はあ
ど～した？
誰よ…？
あ？
ドン
ドン
ドン
開けてくれ！
みお！！
どうしたんだよ！！
ドン
ドン
ドン
ドン
あ～ッ！！
うるせぇ～なぁ！！
追い返してやんよ！！
イラ
やッ…
やめてッ！！
あ？
誰なんよ！！
じ…実は…
へぇ～笑
オマエの幼馴染ね～
スッ
彼氏ヅラかよ笑
ニィ

おら来い
見ろ
はぁ
のぞき穴見ろ
はぁ
オラ見ろッ…アイツの顔見ろッ…!!
このままオラチ〇ポ挿れるぞ
見ろ
オラマ〇コ突き出せ
ああッ…!!
にちィ
コウくん…ッ
しっかり味わえ
ダメッ…!!
はあああ
あたまおかしくしないでッ…
やめてッ…!!
気持ちィイぞぉ笑
この胸の痛さと気持ち良さをつなげないでッ…!!
キュキュ♥
あ
お
う
ズブブブ
〜〜ッ!!

みお!!
ダメッ…!!
聞かれちゃう!!
声ッ…
みお…
手紙と連絡先
置いておくからね
連絡待ってる
しばらく
こっちにいるから
う!!
…ッ!!

とくん
とくん
とくん
とくん
ぷっぴぃ
ズル…
ガクガク
あ
あ
う
ズルルル
狂…
脳みそ壊れるッ
狂うッ…
ズル
ズル
あ
あ
これ…
興奮やばい…
すご…
やッば…
あ
やばい
ハマっちゃう
ハマる
ぷぷッ
ぷぷッ
幼馴染ねぇ
ス
へえ笑
いいこと
思いついた♪
オマエ
あいつにも
クスリ
覚えさせて
こいよ笑
きっと
やべーぞぉ笑
な？笑
彼に…
クスリ…
覚えさせる…


おらッ起きろッ…!!
ガチャ
来いッ…!!
う…
ちゃ〜んとできるように
チュ♥
しっかり教えてやる
お前をシャ〇の悪魔に生まれ変わらせてやる…
へへへ
ほ〜らくるぞ〜
生まれ変わるぞ〜
ぞく
ぞく
ぞく
ぞく
ぞく
堕落の言葉をささやきながら
打つ
鳥肌
ぞく
ぞく
ぞく
ぞく
ぞく
ほぉおぉ…♥
あ…おぉお♪
教育の時間だ
ちゅうう

薬が血管をめぐり
鼓動がボッボッボッと
耳の奥で重低音が響く
さあ
脳にイメージしろ
ほ～ら♪
変わって
いくぞぉ
シャブ中の
悪い～女に
変わって
いくぞぉ♪
ニャニャ
はあぁァあ
オマエは
悪い女だ
悪いことすると
マ〇コ興奮するぞぉ
心の中からっぽに
して
オレの言葉に集中しろ
脳がボッボッボッと
リズムを刻んで
邪悪な想像を明滅させる

快感に混ぜて
言葉を与え続ける
ほら
ほら♪ マ〇コでチ〇ポ
食えよ♪
飲み込めよ♪
オマエは
邪悪でエロい
悪魔になったぞ
邪悪な言葉と快感が
ドロドロに混ざって
性癖を歪ませていく
ほふ
ほふッ
ほッ
さっきの
アイツを食ってこい笑
命令だ
キメセク覚えさせろ
お前が堕とせ
命令とチ〇ポを
同時に
何度も何度も
打ち込んでいく

快感ラッシュ　想像する
ラッシュ
想像しろッ…
アイツの血管にシャ〇を
流し込むとこをッ
自分のマ〇コで地獄に
イカせるとこをッ…
うあんあああ
あンゴイィッ!!
あイクッ
いくぅ!!
あ
ふぅぅぅ
ぼぉ
ぼぉ
ぶぷぷ
お
お
お
お
いけッ♪
ぼぉ
イケッ♪
イキしねッ♪
お
想像しろッ
想像しながらイケッ
絶叫
うわあああああ
幼馴染のコウを
堕とす想像で
猛烈にイキ狂う

決壊
破壊
脳細胞がマッハで
死んでいく
……ッ!!
……ッ!!
オラッ!!
飲めッ!!
精子飲めッ!!
筋肉はキッと締り
弓なりに反って
弾ける
精子を飲み干すように
脈動する
痙攣する

それでもまだ
終わらない
終わらせない
オラ♪
追い打ちだ♪
も一発濃い～の
キメてやるよ笑
ほら♪
この気持ち良さを
アイツにも教えてやれよ
もッ…
グッ…
うぐ!!
オマエの手で
『こっち』に堕とせ
シャ〇でチ〇ポイク
クズに変えてやれ
ほぉぉぉォ♪
おぉぉオッ…!!
深く
深く…
深く
強く
心の深層までキッチリ
改造してやる

みおは亡我状態で
チ〇ポがふやけるまで
しゃぶり続ける
チ〇ポに口で尽くす
自分に酔い
大切な幼馴染を薬で
汚す想像で
脳みそをズキズキ
させながら
ゴポ
ぶぢゅ
じゅぽ
ぼ〇
ぢゅぽ
ぢゅぽ
邪悪に染まっていく
自分に強く興奮する
先輩の命令だから
逆らえないという
『正当化』
それが『邪悪化』を
後押しする
みおの頭の中で
コウをシャ〇漬けにして
精子を散らさせる
イメージが
何度となく繰り返された

そして―…

シャ○覚えさせてこいよッ

シャ○…覚えさせますッ…

そうだお前がこの味を教えてやれ

教えてきますッ…!!

おらッ…おらッ復唱しろッ

コウ君にシャ○覚えさせますッ…!!

シャ○キメ射精教えますッ!!

うぁぁぁぁぁ!!

何時間か何日か…
時間がどれだけ経ったか
わからない
みおの思考回路は
徹底的に上書きされた
優しくまじめで
清楚なみおは消え去り
シャ〇でマ〇コを
気持ち良くすること
う…あ
あ
あ
あ…
マ〇コで先輩の精子
飲むことだけの女に
なった
そして今は…
幼馴染のコウをシャ〇で
汚してやること
先輩を喜ばせることで
頭はいっぱいだった

コウ君を薬で
気持ちよくさせて
イカせる

チ〇ポを薬で射精させる

薬で脳ミソとチ〇ポ
勃起させて…

私が射精させる

あのマジメで優しい
コウ君がチ〇ポイク
ように

私が
注射してあげる…

『あの』気持ちイイのを
コウ君の血管にぶわぁっと
ひろげて

覚えさせる

薬で射精
覚えさせる

薬でチ〇ポ気持ちよく
させて…

私が…チ〇ポむいて
しごいて…
覚えさせる

はぁ〜♥

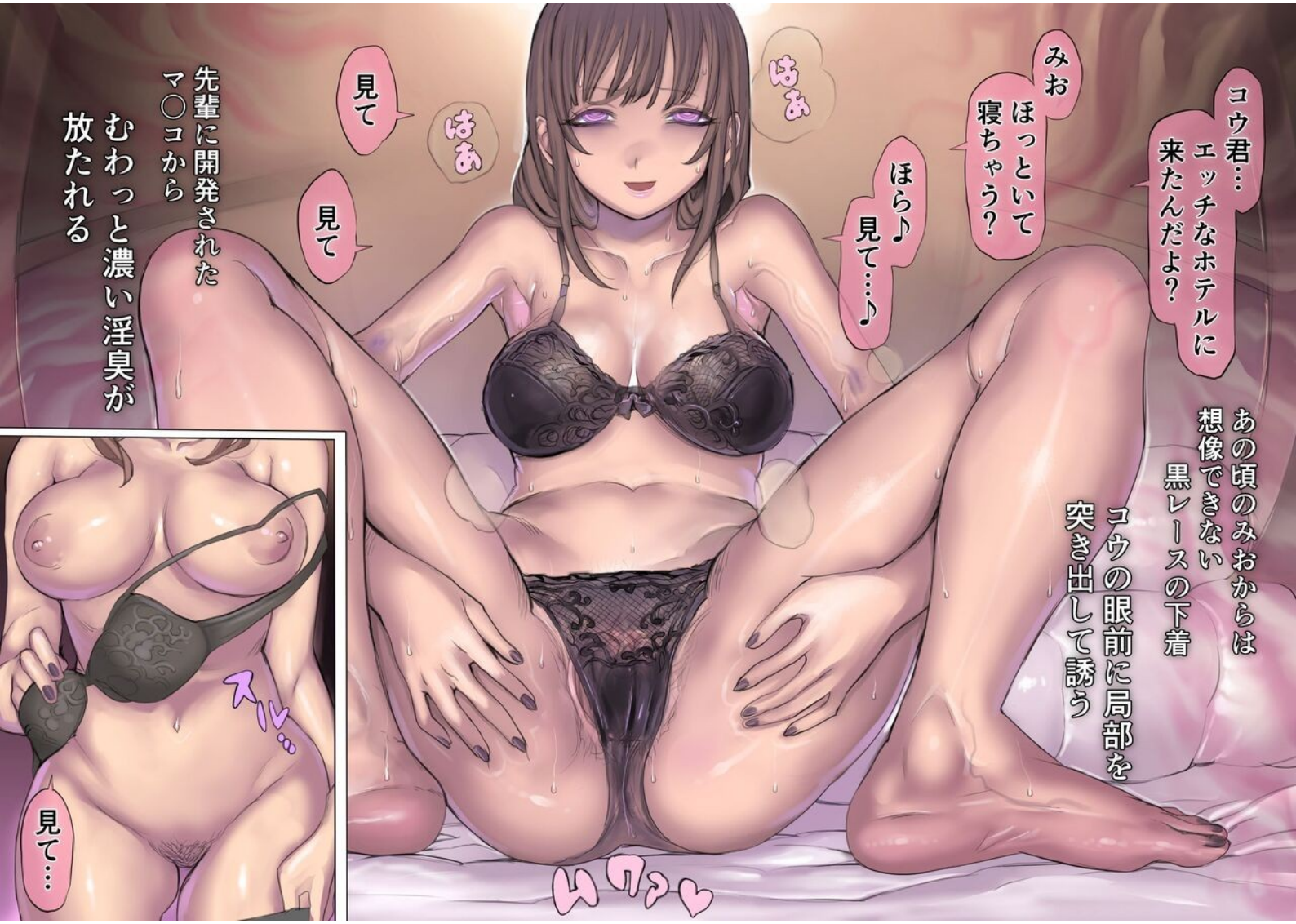
はぁ〜♥

しごいて

しごいて

みお…
みおに会って
ちゃんと話を聞かなきゃ…
~♪
~♪
みお?
P
さっきはごめん
みで会えるかな?
みお!!
よかった!!
コウ君♪
なんか…
いろいろ大変で…
会いに来てくれてうれしいな♪
せっかくだし一緒に飲も♪
え?
この街案内してあげる♪
ちょ…あ

さ♪ 行こ行こ♪
カラオケごりら
BAR
かんぱ〜い♪
ゴクゴク
う〜 ちょっと酔ってきた…
〜♪
HOTEL
INN
MENU
じゃあ… ちょっと休む?
コウ君 お酒弱〜い笑
ポフ
う〜〜〜…
くすくす♥
もう♥ 寝ちゃう?
ハラリ
フル
う… あ
コウ君♥
!?


コウ君…エッチなホテルに来たんだよ？
みお ほっといて寝ちゃう？
ほら♪ 見て…♪
はぁ
はぁ
見て
見て
あの頃のみおからは想像できない黒レースの下着
コウの眼前に局部を突き出して誘う
先輩に開発されたマ〇コから
むわっと濃い淫臭が放たれる
スル…
見て…
いワァ

コウを堕とす興奮で
ドロ
クロッチがドロドロに汚れている
（うわやっぱぁ♪ぬるぬるになってる汗）
ジュル
肉ヒダをひろげてマ〇コを見せつける
ねぇ…コウ君来て…♪
来てぇ…♪
ふしだらな交尾生活で汚されきったグロマン
コウ君来て♪
発情を誘う匂い

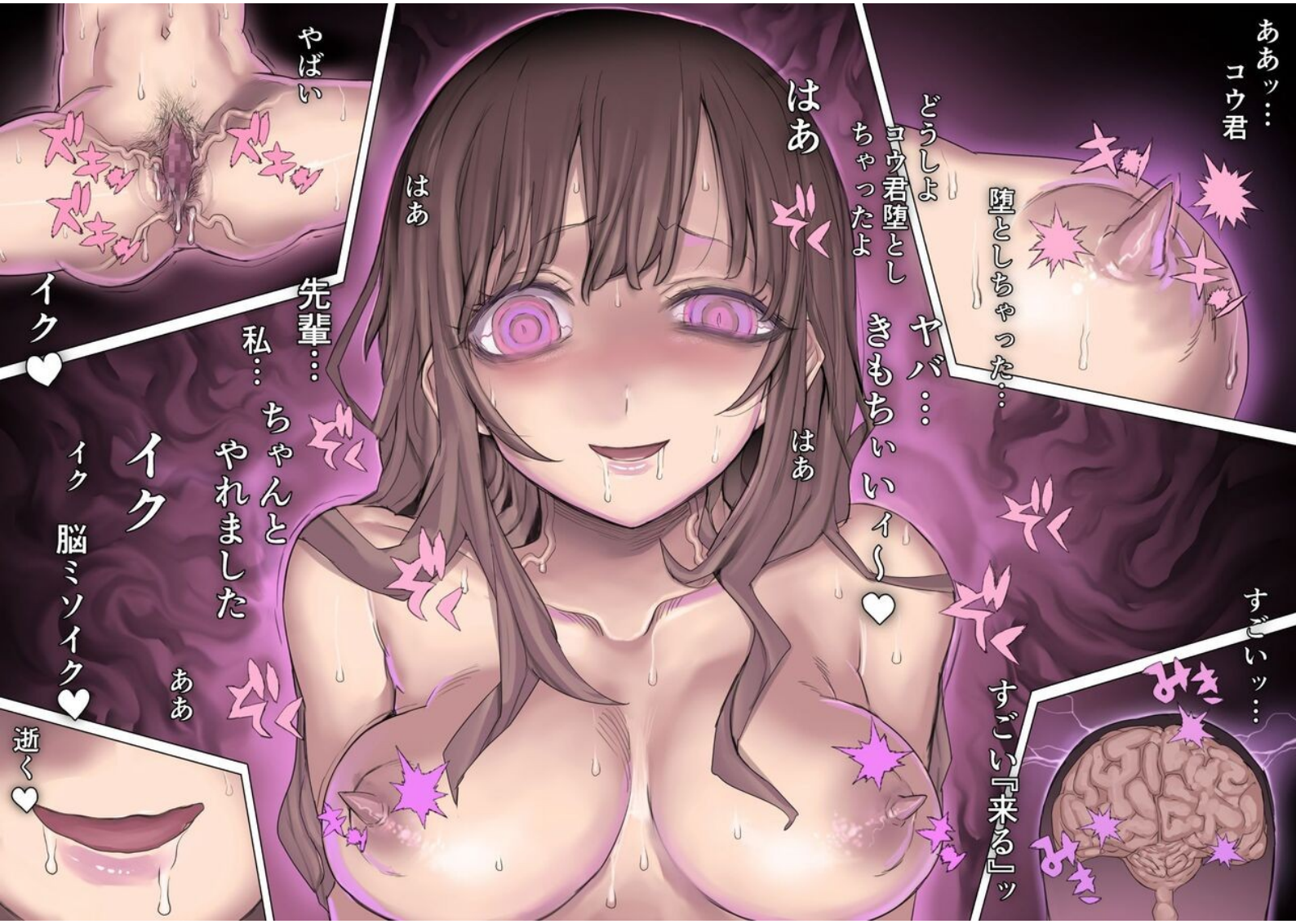
酒でコウの思考力は
ガタ落ち
光に集められる
虫のように
その邪悪な穴に
ゆっくりと
引き寄せられる
ほら♪
ほら♪
おいで…♪
おいで…♪
ドクンドクンと
脳ミソが脈動する
はッ
はッ
はッ
はぁ
はぁ
脳を突く
フェロモン
淫臭の殴打で
頭の中を真っ白に
され…
コウはマ〇コに
むしゃぶりついた

あ♥
あ♥ コウ君♥
すご〜い はげしい♥
チュ チュ
みおの マ〇コッ!!
みおッ!!
みおの マ〇コッ!!
チュ
はッ はぁッ
はッ
はッ
あぁ〜 気持ちぃ〜♥
うわ〜 ヘタすぎ…
なにこれ…笑 はやく… 薬飲ませよ
チュ
チュ
くすり… 覚えさせる
はぷっ
先輩…コウ君に くすりキメます
うそ… ちっさ…
コウ君 ほ〜らおいで♥
みおッ
みおぉ
はや…

ゴムつけてて
ああ…
ああ…
ねぇ はやくしよーよ
何それ？
コレ 流行ってるHがすご～く
あ
気持ちよ～くなるお菓子♥
え？ それって…大丈夫なの？
怖くないの？
怖いの？
私を気持ちよくしてコウ君のチ〇ポで頭いっぱいにしたくないの？
マ〇コぱんぱんさせて
みおをチ〇ポで刺して
気持ちい～よ～
天国行こ？
ほら
あ～ん
一緒だから大丈夫だよ
あ～飲んじゃったね
そう…ちから抜いて…リラックスしてェ
チ〇ポに集中して1・2・3・4…5・6…
あ
あ
あ
あ

ほ～ら どんどん気持ち良くなるね～♪
脳ミソがチ○ポになってくるよ～♪
ほ～ら コウ君♥
チ○ポしたいよね？
理性決壊
脳内快楽物質
爆発

びゅるるる
お
びゅるる
射精
夢中で腰振り
射精
お
お薬追加
陶酔
射精
恍惚
至福
すご…
お
お
しゅご…い
スゴぉ…ほ
人生最高の取り返しがつかない快感
はあ
はあ
はあ


ああッ…
コウ君
堕としちゃった…
どうしよ
コウ君堕とし
ちゃったよ
ヤバ…
きもちぃぃィ〜♥
はあ
はあ
はあ
はあ
すごい『来る』ッ
すごいッ…
やばい
先輩…
私…ちゃんと
やれました
イク
イク
イク♥
脳ミソイク♥
ああ
逝く♥

禁断の快感を
知ってしまったコウ

すっかり薬で射精することに
夢中になっていく

そんなコウを
みおは…じっくりじっくりと
先輩の命令のまま
『仕上げ』ていった

回を重ねるごとにコウは
薬で射精するために金を貢ぐ
豚に変わっていく

そのコウの変化に…
みおは
凄まじい悪の快感で
陰部をうずかせた

そして…しばらくの後
コウも地元の大学を辞め
この街のひとりになった

みお～
あ～…すごッ…
あ～やばいッ…
コウ君ほら
しこってしこって
みおッ
う～
みお
みおぉ
あ～出るぅ
ぐちゅ
ぐっちゅ
ぐっちゅ
ぶちゅ
ぶちゅ
ぶちゅ
みおッ
みおぉ
ぶいゅ
ぶいゅ
ぶーゅ

はいコウ君
ポンプ
もう
自分ひとりで
できるかな？
はッ
はッ
はッ

みおぉ～
もうちょっと
ないかな～？
アレ
はぁ～
はぁ～
くちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
もう無くなっ
ちゃって…
うん
うん…
うん…
わかった

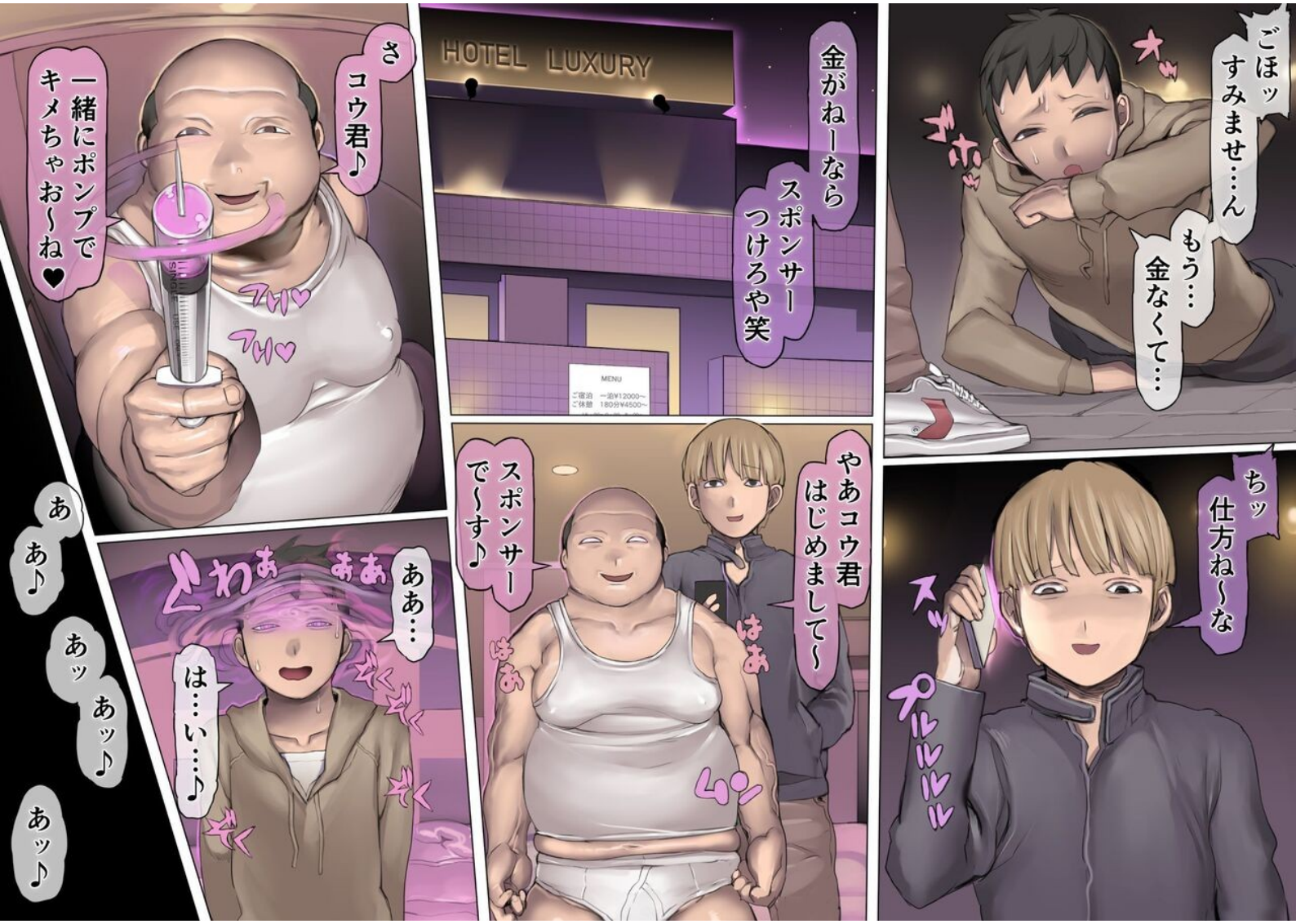
ド～モ～笑
コウ君だっけ？
次のから
お金いるからね～
みおの先輩さん
すみません…

やっ…ばぁ
あ
おぉ～お
これ
やべぇ～♪
にぇッ
にぇッ
にぇッ
にぇッ

う!!
お
お!!
お!!
お
あぁああ〜
ぶっわぁ
びゅるル
ビュッ
ビュッ
ビュッ
びゅー
加速度的に使用量が増える
完全にシャ〇射精の奴隷

あ…
先輩さんすみません…
また…いつもの…
はい…
金ですね
なんとか…はい
値段はどんどん釣り上がり…
ぴッ ぴッ
う〜…金ェ〜
借入限度額に達しました -2,000,
くそぉ〜
金がないでも欲しい
くそッ
欲しい
欲しい薬が欲しい

なんだよ金ないんだろ?
あのッ…
お願いしますッ!!
何度言わせんだ!!
ボッ
ツケは利かね〜ってオラッ…!!
金持ってこいや!!
ドゴ


ごほッ
すみませ…ん
もう…
金なくて…
ちッ
仕方ね〜な
スッ
プルルルル
HOTEL LUXURY
金がねーなら
スポンサー
つけろや笑
やあコウ君
はじめまして〜
スポンサー
で〜す♪
はあ
はあ
ムン
さ
コウ君♪
一緒にポンプで
キメちゃお〜ね♥
フハ♥
フハ♥
ああ…
は…い…♪
ああ♪
あッ
あッ♪
あッ♪

おらッ スポンサー様の
チ〇ポ汁ッ ケツで飲めッ
お!!
お!!
お!!
お!!
お!!
すげー高い 特別純度の 濃い薬だぞぉ♪
効くだろッ…!!
効けッ… 効けッ!!
イキ狂えぇッ!!
う!!
あ!!
あ!!
お!!
ビュル
気持ちいい
きもちいい
気持ちイイ

ほ～れ♪
追い打ちだよォ♪
ふぃ～ たっぷり 出したわい
孕むかもってくらい 出してやったわ笑
お
おっ
お
お
ふッ
ふッ
ふッ
ふッ
ふッ
お互いのチ〇ポを しゃぶりあう
快感と薬による 幸福感
異常な親近感で
お互いに際限なく 射精し続ける
スポンサーと呼ばれる 中年男の種汁が 口の中に
ぶわあっと 広がっていく
コウの脳ミソは フル回転で この興奮を学習 していく

それと同じ頃…
みおは…
ごほうびセックスを
キメていた
悪魔になった興奮で
大切なものを売った
ハメ狂うみお
邪悪な言葉を
吐き散らしながら
それはもう
破滅的に
先輩と腰を
叩きつけあう
もうどうなってもいい
キメて
キメて
キメて
ハメまくる

そしてついに…
いや…当然にも
決壊
痙攣（けいれん）
重度のキメセク生活で
過剰摂取
昏倒（こんとう）
快感と興奮が許容量オーバー（キャパ）
失禁
おおい…
マジかよ…
クソッ
人死にはやばい…
しゃーねえ…
みよの精神と肉体は限界を突破した…

『女が路上で倒れている』

匿名の通報でみおは救急病院に搬送(はんそう)された

カラカラカラ

救急医療

匿名で通報はしたものの…

しかし…

以前より捜査対象にあった先輩は

ざわざわ

警察

結局逮捕された

芋づる式に他の悪友達も

そしてコウも…

みおは幸いにも一命をとりとめ

その後逮捕され更生施設に入ることになった…

それから…

長い時間をかけて
治療と更生を終えた
みお

新たな人生に向けて
再出発するも

待ちかまえていた
先輩に拉致され…

あのヤリ部屋へと
連れ込まれる

スル

…過去の回想を終えて
時間は再び現在に戻る

さ…
久しぶりだろ？
コイツ
オマエも一本やれよ
出所のお祝いにちゃんと用意してあるぜ♪
やだ!! そんなものいらない!!
もう私に関わらないで!!
もう二度とッ…薬なんかに
負けない…もんッ!!
そっか～残念だな～
よ～く見ろほら…♪
オマエの分がほら
いらないならどんどん流していいよな～？
なくなっていくぞ～♪
いらないッ…!!
ああ…なくなるもったいない…!!
絶対ッ…!!
いらないッ!!
なくなるもったいない なくなる!!

麻薬…一度知ってしまうとやめられない理由がある

快感の『基準』が変わってしまうのだ

人は苦痛を忘れるようにできているが…

快感は忘れられない

苦痛に慣れることはないが…

快楽にはすぐ慣れる

薬は…通常の人生では味わえない異常快感を与えてくれる

そして脳はそれを記憶してしまう

そうなると日常は薬を我慢し続ける日々に一変する

薬を使った時の『あの幸福感』が欲しくて欲しくて欲しくて

頭の中がいっぱいになる

はぁぁ

はぁぁ

欲しく

あ～もったいないね～ほら
はあ～ッ
はあ～ッ
はあ～ッ
ポタ
ポタ
なくなっちゃうね～ほら
ほら♪
あ
ドックン
ドックン
はあッ
はあッ
更生施設で取り除けたのは中毒症状そして解脱症状…
脳が治ったわけではない
ドックッ
ポタッ
ポタッ
ポタッ
ドックッ
ドックッ
つまり絶食状態
そんな脳に好物の食物を見せつけているわけだ
食べたくて食べたくて仕方がない
あ～終わっちゃうよ？
もうひと押し♪
ほら♪
じゃあこの『ちょっとだけ』残った分
どうよ？『たった』これだけだ
これだけなら付き合えよ？
な
そしたらもう終わりにしてやるよ
う…
じゃあ…
うん
それで…終わりに…する
ドキン
ドキン
ドキン
ドキン

『ちょっとだけ』
それが悪魔の言葉

ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

はやく…
はやく…!!

ちょっとだけに負けた
思考は…
『はやく打って』に
変わる

腕を縛る感覚が

キュ
じわ

あの快感の
記憶を
蘇らせる

『ちょっとだけ』の

ちゅー
ツプ

悪魔の快感が

うっ
あ
あ
あ

静脈を
駆け登ってくる

ぐく
ぐく
ぐく

勾留中に凄まじい『離脱症状』に襲われる

はぁ――

それを施設で一歩一歩ケアしていく

はッ

苦痛

妄想幻覚

虚脱感

はッ

精神不安定

無事に症状も安定そして刑期も満了

喜んで退院を待っていたのは…

あて所に尋ねあたりません
RETURN UNKNOWN

しかし…家族は私を待っては

いなかった

オラどんどん打ってやれ!!

一気にあの頃に戻してやれ笑

お♥

ちゅー♥

こりぼりッ

ぼりッ

にちにちにちッ

ずりゅッ

ずりゅッ

ずりゅッ

オラ
テメーのせいで結構くらってよ～…
大学も中退だわ
ま～半グレってヤツも悪くねぇけどよ笑
今はオメーみたいなの使って
秘密クラブで…金持ちオヤジ相手に
荒稼ぎよ笑
オラ
たまんね～だろ
オメーには
たっぷり…
つぐなって…もらうからな
あ～そうそう
オイ♪
愛しの『コウ君』はもう待ってるぜ～♪
ふたり揃っていくとこまで…いかせてやるよ…笑

もう諦めろ

お前の大事なものは
もう何もない

快感にゆだねろ

ほらチ○ポいくぞ♪

ブチュ チチッ

もう諦めろ

親に見限られ　彼氏も堕ちて

学校も中退で
前科もついて

生涯ずっとこの快感を
我慢する人生だぞ？

諦めて快感だけに
集中してろ笑

ズチ
ズチ
ズチ
ズチ
ぱっ
ぱっ
ぱっ

今から頑張っても無駄♪

堕落しろ

堕落しろ

堕落しろ

やり直せない

何もかもぜ～んぶ捨てて
腹いっぱいイケ♪

逝け♪

逝け

オレらと一緒に
いこうぜ♪

終

後日談ー…

私にはもう何もない

すべて失った私をココだけ…必要としてるのは

古いマンションを全室改築して作られた

秘密クラブ『楽園』

この部屋で生活して

客のチ〇ポ気持ち良くする

指名ついたらヤク打ち放題でチ〇ポハメ放題♪

苦しい気持ちも難しい悩みも嫌なこと全〜部消える♪

コウ君にやったみたいにいっぱい他人を堕落させるの♪

堕ちよ？気持ちいいよ？一緒に堕ちよ？ね？

さあ…
打つよ？
もう一発イクよ？
はあ
ズキ
ズキ
ズキ
ズキ
はあ
はあ
気持ちいいよ？
堕ちよ？
あ
あ
あ
堕ちろ♪
堕ちろ♪
堕ちろ
堕ちろ♪
あ
堕ちろ
あ
一緒に逝ってあげる♪
堕ちろ♪
一緒に
気持ちよくなろ？
終

作中の解説とその後

みお

まじめな優等生だったが…都会で悪友に出会い堕落
逮捕更生後、社会復帰するも再び悪友に捕まり…
最後は裏風俗に監禁されて行方不明状態となる

先輩

金持ち家庭の不良息子　遊び人　性交のサークルを
運営し仲間内で薬物を売買していた　地頭と要領が良く
釈放後は裏社会へ　コネと悪い金で荒稼ぎする

コウ

みおの幼馴染で実は相思相愛だった(告白や交際はなし)
美形　みおの手によって堕落　金のために売春を覚える
釈放後はみおと同じ形で裏風俗へ　おじさんに人気

悪友たち

先輩逮捕時に取り調べを受けて…ある者は逮捕され
ある者は証拠不十分となった　裏風俗に関わる者と
別の仕事に就いた者とにわかれた

みおの家族

世間体を気にして町から引越しをした　その事を
みおには連絡していない　勘当しているつもりは
ないが一家の恥と思い　距離をとってしまった

スポンサー

独身のお金持ち　中年　酒や女遊びには飽きて
薬にハマる　女遊びで女性不振になり男を性の
対象にする　不労所得なので逮捕も無傷だった

あぶない薬

現実に存在しない薬　興奮と快感　陶酔や幸福感を
与える効果がある　滅菌精製水に溶かす事も可能
ジュースに混ぜたのは別の薬　勢いで『シャ○』と
呼称されるが現実世界の覚○剤とは全く関係ない